

日本解剖学会シンポジウム

2018年3月28日(水)

9:00~10:50

A会場 [大講義室 (E棟1F)]

S1 多階層にわたる形態学的アプローチによる神経科学研究—原子レベルから組織レベルまで

座長: 仁田 亮 (神戸大学)

岩崎 広英 (東京大学)

1S1-1 X線・クライオ電子顕微鏡による細胞骨格研究と多階層構造解析による神経科学・細胞生物学への展開

○仁田 亮

神戸大・院医・生体構造解剖学

1S1-2 Physiology and pathology of the brain revealed by single molecule dynamics

○Hiroko Bannai^{1,2}, Katsuhiko Mikoshiba²

¹JST, PRESTO, ²Lab. Dev. Neurobiol., RIKEN BSI

1S1-3 クライオ電子線トモグラフィー法による神経細胞系状仮足の3次元形態とその形成メカニズム

○安永 卓生、荒牧 慎二、肥後 智也、高崎 寛子

九州工業大学・大学院情報工学研究院・生命情報工学研究系

1S1-4 Three-dimensional reconstruction of dendritic spines by scanning electron microscopy

○Hirohide Iwasaki^{1,2}, Shinji Tanaka^{1,2}, Shigeo Okabe¹

¹Department of Cellular Neurobiology, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, ²CREST

1S1-5 三次元電顕(SBF-SEM)で拓く樹状突起スパインの可塑性研究

○永井 裕崇

神戸大・院医・薬理学

1S1-6 Dynamic regulation of spine density in cortical pyramidal neurons

Meng-Tsen Ke¹, ○Takeshi Imai^{1,2}

¹Laboratory for Sensory Circuit Formation, RIKEN Center for Developmental Biology,

²Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University

9:00~10:50

C会場 [511 (B棟5F)]

S2 心臓の臨床最新情報と血管系ダイナミクス研究の方向性座長：島田 和幸（鹿児島大学・東京医科大学）
佐藤 巖（日本歯科大学）**1S2-1 心臓の静脈系**○鈴木 良地、石澤 章光、周 明、阿部 寛
秋田大学大学院医学系研究科 形態解析学・器官構造学**1S2-2 冠状動脈のCT angiographic study**○山田 稔^{1,3}、山田 祥岳¹、中原 健裕¹、今西 宣晶²、小川 元之³、陣崎 雅弘¹
¹慶應大・放診、²慶應大・解剖、³北里大・解剖**1S2-3 大動脈の画像解剖**○奥田 逸子^{1,2}、秋田 恵一²
¹国際医療福祉大・三田 放診セ、²東京医科大学歯科大・臨解**1S2-4 腫瘍血管正常化を介した腫瘍微小環境のリプログラミングを目指して**○北原 秀治
東京女子医科大学医学部 解剖学・発生生物学講座、ハーバード大学 医学部、
マサチューセッツ総合病院 放射線腫瘍科**1S2-5 比較解剖学的立場から見た血管系とリンパ管系の形成動態**○磯貝 純夫
弘前大学医学部 解剖学講座、岩手医科大学医学部 医学教育学講座

9:00~10:50

D会場 [312 (B棟3F)]

S3 発生過程の細胞集団からみる解剖学座長：辰巳 徳史（東京慈恵会医科大学）
井関 祥子（東京医科大学歯科大学）**1S3-1 鼓膜は本当に第1咽頭弓と第2咽頭弓の境界に形成されるのか？**○武智 正樹
東京医科大学歯科大学大学院 医歯学総合研究科**1S3-2 Hox codeに基づく細胞死によって形成される脊髄運動神経の頸-上肢境界**○向笠 勝貴、佐久間 千恵、八木沼 洋行
福島県立医科大学医学部 神経解剖・発生学講座**1S3-3 四肢形成過程におけるHox制御機構：手足の形態の差はどのようにして作り出されるのか？**○薬師寺 那由他、Denis Duboule
スイス連邦工科大学ローザンヌ校, 発生ゲノミクスグループ**1S3-4 横隔膜の部位別トランスクリプトーム解析からみる細胞集団の相違性**○辰巳 徳史、久保 優芽佳、鈴木 英明、岡部 正隆
慈恵医大・解剖

9:00~10:50

E会場 [314 (B棟3F)]

S4 神経回路側枝形成の分子基盤と機能

座長：佐藤 真 (大阪大学)

1S4-1 Dystrophic endball形成の細胞生物学的基盤

○坂元 一真、門松 健治
名古屋大学大学院医学系研究科 生物化学講座

1S4-2 受容体チロシン脱リン酸化酵素PTPδによるシナプス形成調節

○吉田 知之¹、今井・田端 彩子¹、山形 敦史²、後藤・伊藤 桜子²、城島 知子²、森 寿¹、深井 周也²
¹富山大学大学院 医学薬学研究部 (医学)、²東京大学 分子細胞生物学研究所

1S4-3 脳発生における軸索側枝形成を制御する受容体群の役割について

○猪口 徳一¹、Nguyen Quynh Mai¹、安村 美里¹、吉田 知之²、岡 雄一郎^{1,3}、佐藤 真^{1,3}
¹大阪大学大学院医学系研究科 解剖学講座 (神経機能形態学)、
²富山大学大学院医学薬学研究部 分子神経科学講座、
³大阪大学大学院連合小児発達学研究科 こころの発達神経科学講座

1S4-4 分岐軸索における微小管を介した枝間差の形成機構

○小西 慶幸^{1,2}、葛西 真里菜¹、島田 聡¹、池野 龍輝¹、瀬野 岳史¹
¹福井大・工、²福井大・ライフセ

9:00~10:50

F会場 [316 (B棟3F)]

S5 鰓弓から顔面発生を考える

座長：時田幸之輔 (埼玉医科大学)
竹澤康二郎 (日本歯科大学)

1S5-1 頰神経から第一鰓弓を考える

○竹澤 康二郎、影山 幾男
日本歯科大学 新潟生命歯学部

1S5-2 顔面神経と舌咽神経の交通から考察される顔面下部から上頸部の形成過程

○川井 克司
熊本大・院生命科

1S5-3 メッケル軟骨の発生・消失から考える顔面発生

○天野 修¹、坂下 英²、坂東 康彦¹、崎山 浩司¹
¹明海大・歯・解剖、²明海大・歯・口外II

1S5-4 進化発生学からみた脊椎動物頸部の構造

○長島 寛、佐藤 昇
新潟大学・院 機能再建医学講座 肉眼解剖学

14:30~16:20

A会場 [大講義室 (E棟1F)]

S6 多角的視点から紐解く大脳皮質の発生と機能座長：江角 重行 (熊本大学)
山岸 寛 (浜松医科大学)**1S6-1** Activity dependent myelin regulation in information processing○Hiroaki WAKE
Division of System Neuroscience Kobe University of Graduate School of Medicine**1S6-2** 時空間制御による大脳皮質ニューロン産生のメカニズム○花嶋 かりな^{1,2,3}
¹早大・教育・生物、²早大・理工・生命理工、³理研CDB・大脳皮質発生**1S6-3** 大脳の分化運命決定における背腹軸パターン形成メカニズム再考○那須 信、江角 重行、玉巻 伸章
熊本大・院医**1S6-4** 神経軸索ガイダンス分子FLRT2による神経細胞移動と社会性行動の制御○山岸 寛
浜松医大・医・器官組織解剖学**1S6-5** ヒト前頭葉神経細胞における体細胞ゲノム変異の検出○文東 美紀^{1,2}、加藤 忠史³、岩本 和也¹
¹熊本大院・医・分子脳科学分野、²JSTさきがけ、³理研・BSI・精神疾患動態研究チーム

14:30~16:20

D会場 [312 (B棟3F)]

S7 次世代リンパ管研究の最前線座長：下田 浩 (弘前大学)
渡部 徹郎 (東京医科歯科大学)**1S7-1** ヒトの胸管リンパ流量測定法の開発○河合 佳子
東北医科薬科大学医学部 生理学教室**1S7-2** リンパ管形成や恒常性維持における転写因子・シグナルネットワークの役割○吉松 康裕¹、稲川 諒彦²、宮崎 秀幹³、山崎 智子³、三嶋 弘一³、赤津 裕一³、伊藤 太智³、宮園 浩平³、
渡部 徹郎²
¹東京医科歯科大学・院医歯・分子細胞機能、²東京医科歯科大学・院医歯・生化学、
³東京医科歯科大学・院医・分子病理**1S7-3** 三次元血管・リンパ管網の生体移植におけるネットワーク形成ダイナミズム○下田 浩^{1,2}、渡邊 誠二¹、成田 大一¹、岡野 大輔²、浅野 義哉²、松崎 典弥³、明石 満⁴
¹弘前大・院医・生体構造医科学講座、²弘前大・院医・神経解剖・細胞組織学講座、
³大阪大・院工・応用化学専攻、⁴大阪大・生命機能研究科・ビルディングブロックサイエンス講座**1S7-4** 電子顕微鏡によるリンパ浮腫の外科的治療の予後予測○水田 栄樹¹、光嶋 勲²、吉田 周平²
¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²広島大学病院 国際リンパ浮腫治療センター

14:30~16:20

E会場 [314 (B棟3F)]

S8 神経疾患治療の新戦略～病態解明から治療まで～

座長：大滝 博和（昭和大学）

田中 雅樹（京都府立医科大学）

1S8-1 中枢神経障害時における移植骨髄由来間葉系幹細胞とグリア細胞の相互作用の解析

○大滝 博和

昭和大学・医学部・顕微解剖学

1S8-2 脳梗塞と脊髄損傷に対する再生医療－医師主導治験による実用化－

○佐々木 祐典、本望 修

札幌医科大学医学部附属フロンティア医学研究所 神経再生医療学部門

1S8-3 神経細胞間伝播性 α -シヌクレインの分離・同定とその解析○田口 勝敏¹、渡邊 義久²、辻村 敦²、田中 雅樹¹¹京都府立医科大学 解剖学教室・生体構造科学部門、²京都府立医科大学 脳・血管系老化研究センター 基礎老化学部門**1S8-4** オリゴマー仮説に基づいたアルツハイマー病治療薬開発へのアプローチ

○小野 賢二郎

昭和大学医学部内科学講座 神経内科学部門

2018年3月29日 (木)

8:45~10:35

A会場 [大講義室 (E棟1F)]

S9 「見る」を観る～眼球の解剖と機能の多様性～

座長：影山 幾男（日本歯科大学）

岡部 正隆（東京慈恵会医科大学）

2S9-1 眼球・眼窩に分布する眼動脈の形態形成と多様性、さらにその臨床的意義

○影山 幾男

日本歯科大学新潟生命歯学部 解剖学第1講座

2S9-2 視空間と身体姿勢

○東山 篤規

立命館大学 総合心理学部

2S9-3 霊長類進化の視点から考えるヒト色覚の多様性の意味

○河村 正二

東京大学・大学院新領域創成科学研究科・先端生命科学専攻・人類進化システム分野

2S9-4 ヒトの色覚の多様性に配慮したカラーユニバーサルデザイン

○岡部 正隆

東京慈恵会医科大学 解剖学講座

8:45~10:35

B会場 [大教室 (E棟2F)]

S10 神経ペプチドによる行動制御研究の最前線座長：西 真弓 (奈良県立医科大学)
坂本 浩隆 (岡山大学)

- 2S10-1** バソプレシンV1受容体欠損マウスによるバソプレシン作用へのアプローチ
○中村 和昭
国立成育医療研究センター研・薬剤治療
- 2S10-2** 雄の性機能を司る脳-脊髄神経ネットワーク～神経ペプチド回路系に着目して
○坂本 浩隆
岡山大学理学部附属臨海実験所
- 2S10-3** 視床下部新規領域PeFAHのUrocortin3/Enkephalin共発現ニューロンの機能
○堀井 謹子、西 真弓
奈良県立医科大学 第一解剖学教室
- 2S10-4** ファイバーレス光遺伝学を用いた神経活動操作と行動制御
○山中 章弘
名古屋大学 環境医学研究所

8:45~10:35

C会場 [511 (B棟5F)]

S11 生体機能と形態をつなぐ三次元微細構造解析技術の新たな応用座長：若山 友彦 (熊本大学)
大野 伸彦 (自治医科大学)

- 2S11-1** FIB-SEMトモグラフィーの皮膚臨床課題への挑戦
○太田 啓介¹、力丸 由起子^{1,2}、岡 毅¹、右田 尚²、古賀 憲幸²、平嶋 伸悟¹、中村 桂一郎¹
¹久留米大・医・解剖、²久留米大・医・形成
- 2S11-2** SEM連続断面観察法による精子形成における膜構造の三次元微細構造解析
○若山 友彦¹、大野 伸彦²
¹熊本大学・大学院生命科学研究部・生体微細構築学分野、²自治医科大学・医学部・解剖学講座組織学部門
- 2S11-3** 足細胞の三次元超微形態～正常構造・発生・病態・進化～
○市村 浩一郎、坂井 建雄
順天堂大 解剖学・生体構造科学
- 2S11-4** 脳内軸索-棘シナプス結合の微細構造相関解析とその応用
○深澤 有吾^{1,2,3}、Elhanbaly Ruwaida¹
¹福井大学学術研究院・脳形態機能学領域、²福井大学・ライフサイエンスイノベーションセンター、
³福井大学・子どものこころの発達研究センター

8:45~10:35

D会場 [312 (B棟3F)]

S12 比較解剖学からみた海生哺乳類のかたち

座長：下川 哲哉（愛媛大学）

関谷 伸一（新潟県立看護大学）

2S12-1 カマイルカ交感神経幹の肉眼解剖

○関谷 伸一

新潟県立看護大学 看護学部

2S12-2 脊髄神経からみたカマイルカのかたち

○時田 幸之輔

埼玉医科大・保健医療・理学療法

2S12-3 スナメリの骨盤骨周囲構造に関する比較解剖学的研究

○田島 木綿子、山田 格

国立科学博物館 動物研究部

2S12-4 スナメリの背側正中線に見られる結節について

○栗原 望

宇都宮大学農学部

2S12-5 カマイルカにおける味蕾様構造物の特徴○下川 哲哉¹、鍋加 浩明¹、Khan MSI¹、土居原 拓也¹、脇坂 浩之²、小林 直人³、松田 正司¹¹愛媛大・院医・解剖学発生学、²愛媛県立医療技術大・看護学、³愛媛大・院医・医学教育学**2S12-6 ハクジラ類の胃について**

○山田 格、田島 木綿子

国立科学博物館 動物研究部

8:45~10:35

E会場 [314 (B棟3F)]

S13 体表の進化生物学

座長：重谷 安代（東京慈恵会医科大学）

二階堂雅人（東京工業大学）

2S13-1 タツノオトシゴ類の育児嚢の進化

○川口 眞理

上智大学・理工学部

2S13-2 顆粒層細胞生物学から明らかにする皮膚表皮の適応進化機構

○松井 毅

理化学研究所 統合生命医科学研究センター 皮膚恒常性研究チーム

2S13-3 脊椎動物における温度受容機構の進化：表皮で発現する温度受容体の比較解析○齋藤 茂^{1,2}、齋藤くれあ¹、富永 真琴^{1,2}¹岡崎統合バイオ(生理研)、²総研大・生理**2S13-4 ハリネズミにおける体毛の針化に関わる分子メカニズム**小林 沙織¹、重谷 安代²、岡部 正隆²、○二階堂 雅人¹¹東京工業大学 生命理工学院、²東京慈恵会医科大学 解剖学講座

2018年3月30日(金)

8:45~10:35

B会場 [大教室 (E棟2F)]

S14 オートファジー研究の今：オルガネラ～細胞～組織～個体

座長：和栗 聡 (福島県立医科大学)
藤本 豊士 (名古屋大学)

3S14-1 pHluorinを用いたオートファジー評価法

○谷田 以誠
順大・医・神経生物

3S14-2 オートファジーにおけるホスファチジルコリン (PC) 供給機構の解析

○小笠原 裕太、内田 岬希、杉本 拓也、村瀬 桜波、藤本 豊士
名古屋大学大学院医学系研究科 分子細胞学分野

3S14-3 オートファジーによる父性オルガネラ選択的分解の分子メカニズム

○佐藤 美由紀、佐藤 健
群馬大学・生体調節研究所

3S14-4 ゼブラフィッシュを用いたオートファジー関連因子群の胚発生期における生理機能の解明

○森下 英晃、水島 昇
東京大学大学院医学系研究科 分子生物学分野

3S14-5 オートファジー関連遺伝子Atg2の生理機能解析

○和栗 聡¹、坂井 俊介²、田村 直輝¹、小松 雅明²
¹福島県立医科大学医学部 解剖組織学講座、²新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子遺伝学

8:45~10:35

C会場 [511 (B棟5F)]

S15 脳の発生と発達障害を巡るフロンティア

座長：大隅 典子 (東北大学)
船戸 弘正 (東邦大学・筑波大学)

3S15-1 Paternal aging-induced differential DNA methylation in sperm: possible effects on gene expression and behavior in offspring

○Noriko Osumi
Tohoku University Graduate School of Medicine

3S15-2 Regulation of embryonic and adult neural stem cell fate

○Yukiko Gotoh, Naoya Yuizumi, Yujin Harada, Daichi Kawaguchi
Department of Pharmaceutical Sciences, The University of Tokyo

3S15-3 精神疾患とAUTS2遺伝子

○星野 幹雄、堀 啓
国立精神神経医療研究センター・神経研究所 病態生化学研究部

3S15-4 視床下部の性差とその形成機序

○船戸 弘正
東邦大学 解剖学講座

8:45~10:35

D会場 [312 (B棟3F)]

S16 多様化するがん基礎研究の魅力と将来 ~正常構造の解剖学的理解のもとに~座長：上原 範久 (九州大学)
三上 剛和 (新潟大学)**3S16-1 骨転移癌細胞-破骨細胞間コミュニケーションツールとしてのエクソソームの役割**○上原 範久¹、久本 由香里¹、久木田 明子²、久木田 敏夫¹
¹九州大・院歯・分子口腔解剖学、²佐賀大・医・微生物学**3S16-2 多能性幹細胞加工製品中に混在する未分化性/造腫瘍性細胞の検出法の開発**○三浦 巧
国立医薬品食品衛生研究所 再生・細胞医療製品部**3S16-3 走査型イオン伝導顕微鏡による細胞膜表面観察とがん細胞動態解析への応用**○水谷 祐輔、三上 剛和、早津 学、牛木 辰男
新潟大・院医歯・顕微解剖学**3S16-4 正常上皮細胞が示す抗腫瘍機能 (EDAC) の解明**○梶田 美穂子¹、藤田 恭之²
¹東京医科歯科大学 難治疾患研究所 生体防御学分野、²北海道大学 遺伝子病制御研究所 分子腫瘍分野**3S16-5 AIとメタボロームを用いた低侵襲がんスクリーニング方法の開発**○杉本 昌弘
東京医科大学

8:45~10:35

E会場 [314 (B棟3F)]

S17 脂質ホメオスタシス制御による生体構造・機能と疾患座長：後藤 薫 (山形大学)
大和田祐二 (東北大学)**3S17-1 ジアシルグリセロール代謝不全に起因する脂肪蓄積とインスリンシグナル異常**○中野 知之、後藤 薫
山形大学医学部 解剖学第二**3S17-2 脂質代謝酵素ジアシルグリセロールキナーゼδの骨格筋グルコース代謝と分化における役割とその制御機構**○堺 弘道^{1,2}、坂根 郁夫²
¹島根大学総合科学研究支援センター 生体情報・RI実験部門、²千葉大・院・理・化**3S17-3 アストロサイトにおける脂肪酸結合蛋白質FABP7の機能解析**○香川 慶輝、大和田 祐二
東北大学大学院医学系研究科 器官解剖学分野**3S17-4 発達期の多価不飽和脂肪酸摂取不足による統合失調症ハイリスク状態形成メカニズムの検討**○前川 素子、吉川 武男
国立研究開発法人理化学研究所

14:20~16:10

B会場 [大教室 (E棟2F)]

S18 細胞内膜系のダイナミクス

座長：内山 安男 (順天堂大学)

- 3S18-1** ゴルジ-エンドソーム局在型クラスリンアダプターによるEGFRの新規寿命調節機構
○植村 武文、和栗 聡
福島医大・医・解剖組織
- 3S18-2** 小胞体を介した細胞内膜系のダイナミクス
○甲賀 大輔¹、渡部 剛¹、中澤 英子²、内山 安男³
¹旭川医大・医・顕微解剖、²日立ハイテク、³順天堂大・院医
- 3S18-3** 軸索におけるミトコンドリアダイナミクスの制御とその役割
○大野 伸彦^{1,2}、屋代 隆¹
¹自治医科大学医学部解剖学講座 組織学部門、²自然科学研究機構生理学研究所 分子神経生理部門
- 3S18-4** 遺伝性痙性対麻痺原因遺伝子、SPG遺伝子群の機能解析 -小胞体形態形成と病態との関連を探る-
高垣 知輝、天川 奈穂、森長 真言、磯部 茉莉、○亀高 諭
名古屋大大学院・院医・リハビリテーション療法学
- 3S18-5** 細胞質DNA応答分子STINGの細胞内膜系による活性制御機構
○田口 友彦
東京大学大学院・薬学系研究科

14:20~16:10

C会場 [511 (B棟5F)]

S19 脳・神経形成のメカニズム：細胞から回路・組織構築まで座長：小川 覚之 (東京大学)
竹田 扇 (山梨大学)

- 3S19-1** 脳の発達・再生過程における新生ニューロンの移動の足場
○澤本 和延
名古屋市立大学大学院医学研究科 再生医学分野・生理学研究所神経発達・再生機構研究部門
- 3S19-2** 大脳皮質神経細胞による層形成機構
○仲嶋 一範
慶應義塾大学医学部 解剖学教室
- 3S19-3** 海馬体の形態形成
○勝山 裕
滋賀医科大学・解剖学講座
- 3S19-4** 神経形成を支える分子機構 -微小管脱重合機構と神経突起伸長制御-
○小川 覚之¹、西條 慎也³、清水 伸隆³、蔣 緒光^{1,2}、廣川 信隆^{1,2}
¹東京大・院医・細胞生物学解剖学、²分子構造動態病態学、³高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所
- 3S19-5** Inter-areal collateral branches of layer 2/3 neurons grow more rapidly than intra-areal collateral branches in the mouse neocortex
○Makoto Sato^{1,2}, Yuichiro Oka^{1,2}
¹Department of Anatomy and Neuroscience, Graduated School of Medicine, Osaka University,
²Molecular Brain Science, Division of Developmental Neuroscience, Department of Child Development, United Graduate School of Child Development, Osaka University

14:20~16:10

D会場 [312 (B棟3F)]

S20 聴覚系システムの形態・機能研究の最前線座長：堀江 正男（鹿児島大学）
塚野 浩明（新潟大学）**3S20-1 マウス聴覚野における二次聴覚野特異的な扁桃体との双方向結合**○塚野 浩明、澁木 克栄
新潟大・脳研・生理**3S20-2 下丘における音情報の細胞種表現と地図表現**○伊藤 哲史
金沢医科大学医学部 解剖学II**3S20-3 ショウジョウバエ聴覚系の神経解剖学**○上川内 あづさ
名古屋大・院理**3S20-4 聴知覚を生み出す聴覚野の位相同期**○高橋 宏知
東京大学先端科学技術研究センター**3S20-5 計算論的アプローチによる聴覚系の理解**○寺島 裕貴
NTTコミュニケーション科学基礎研究所

14:20~16:10

E会場 [314 (B棟3F)]

S21 脂肪滴研究の新展開座長：大崎 雄樹（名古屋大学）
新崎 恒平（東京薬科大学）**3S21-1 肝由来細胞における核内脂肪滴の形成と機能**○大崎 雄樹、ソウティシク カミル、程 晶磊、藤本 豊士
名古屋大学大学院医学系研究科 機能形態学講座 分子細胞学**3S21-2 Syntaxin 17はACSL3の局在と機能を制御することで脂肪滴形成を促進する**○新崎 恒平¹、木村 葉那¹、大崎 雄樹²、多賀谷 光男¹
¹東京薬大・生命、²名古屋大・院医**3S21-3 オートファジーによる脂肪滴の選択的分解が受精卵の発生に及ぼす影響**○塚本 智史
放射線医学総合研究所 生物研究推進課**3S21-4 脂肪滴量制御におけるオートファジーおよびESCRTタンパク質の機能**○奥 公秀、阪井 康能
京都大学大学院 農学研究科

日本解剖学会連携シンポジウム

2018年3月28日(水)

9:00~10:50

B会場 [大教室 (E棟2F)]

JS1 解剖・生理学による生体膜ドメイン研究の新たな展開

座長：阪上 洋行 (北里大学)

JS1-1 電顕による膜脂質ドメインの解析

○辻 琢磨、藤本 豊士
名大・院医・分子細胞学

JS1-2 精子における電位依存性ホスファターゼによるイノシトールリン脂質の制御

○河合 喬文¹、宮田 治彦²、中西 広樹³、坂田 宗平^{1,4}、大河内 善史¹、渡辺 雅彦⁵、崎村 建司⁶、
佐々木 雄彦^{3,7}、伊川 正人²、岡村 康司^{1,8}
¹大阪大・医・統合生理、²大阪大・微研、³秋田大・生体情報研究センター、⁴大阪医大・生理学、
⁵北海道大・院医、⁶新潟大・脳研・細胞神経生物、⁷秋田大・院医、⁸大阪大・生命機能

JS1-3 生体膜マイクロドメインとしての一次線毛とその動態

○池上 浩司^{1,2}、瀬藤 光利¹
¹浜松医大・細胞分子解剖学、²JST・さきがけ

JS1-4 血管内皮細胞におけるカベオラを介したメカノトランスダクション

○山本 希美子¹、安藤 譲二²
¹東京大学大学院医学系研究科 システム生理学、²獨協医科大学 医学部医学科 生体医工学

14:30~16:20

C会場 [511 (B棟5F)]

JS2 電顕・光顕の革新的技術で見る組織細胞の複眼的形態学

座長：飯村 忠浩 (愛媛大学)
網塚 憲生 (北海道大学)

JS2-1 親水環境での電子顕微鏡観察：クライオ透過電顕と大気圧走査電顕

○佐藤 主税¹、杉本 真也²、山澤 徳志子³、佐藤 真理¹、Memtily Nassirhadjy¹
¹産総研・バイオメディカル研究部門・構造生理、²慈恵医大 細菌学、³慈恵医大 分子生理学

JS2-2 ファイバー顕微鏡を用いたin vivo Imagingの現状と可能性 ~組織は体内にあるように~

○沼野 利佳、安東 頼子、松尾 美奈子、木村 尚文
豊橋技術科学大学 環境生命工学系

JS2-3 マルチモード蛍光観察による新規の骨代謝病態機能探索

○飯村 忠浩、李 智媛
愛媛大学プロテオサイエンスセンター (PROS) バイオイメージング部門、
学術支援センター (ADRES) 病態機能解析部門、附属病院人工関節センター、大学院医学系研究科

JS2-4 骨の細胞・組織における微細構造解析 ~FIB-SEM・SIM・STEDによる新規イメージング~

○長谷川 智香、網塚 憲生
北海道大学大学院歯学研究院 硬組織発生生物学教室

日本解剖学会ワークショップ

2018年3月28日(水)

14:30~16:20

B会場 [大教室 (E棟2F)]

WS1 医学生のエートスは変ってしまったのか：
留年問題の深層とこれからの医学教育に求められるもの

座長：竹田 扇 (山梨大学)
小田 賢幸 (山梨大学)

1WS1-1 これからの医学教育にもとめられるもの

○竹田 扇
山梨大学医学部 解剖学講座 細胞生物学教室

1WS1-2 東京大学医学部での留年者・要学習支援学生に対する取り組みについて

○吉川 雅英
東京大学・医学部・生体構造

1WS1-3 日本医科大学における新カリキュラムと留年問題

○小澤 一史
日本医科大学 大学院医学研究科 解剖学・神経生物学分野

1WS1-4 杏林大学医学部における昨今の進級動向と在学生からみた実情及び改善案

○深谷 一勤¹、松村 讓兒²
¹杏林大学医学部 学生、²杏林大学医学部 解剖学教室

1WS1-5 本学医学教育の現状～教員と学生の視点から～

奥田 佳介¹、○鶴川 真也²
¹名古屋市立大学・医・5年次、²名古屋市立大学・院医・機能組織学

1WS1-6 解剖学は基礎医学なのか～ゴールの再設定に挑む～

○鈴木 崇根¹、須澤 綾友³、鈴木 都²、松山 善之¹、太田 昌彦¹、菅田 陽太¹、森 千里^{1,2}
¹千葉大院医環境生命医学、²千葉大予防医セ、³千葉大学医学部

1WS1-7 山梨大学における解剖学教育の現状と改善への取り組み

○小田 賢幸¹、社本 憲俊²
¹山梨大・医・解剖構造生物学、²山梨大・医・解剖細胞生物学

1WS1-8 パネルディスカッション

14:30~16:20

F会場 [316 (B棟3F)]

WS2 肉眼解剖学周辺の解剖学教育のあり方
—特に、組織学・細胞生物学・発生学・神経解剖学教育の視点から—

座長：小池 正人 (順天堂大学)
中村桂一郎 (久留米大学)

1WS2-1 解剖学教育を活性化する～医学教育全般を広く見据えた上で～

○小林 直人
愛媛大学医学部附属総合医学教育センター

- 1WS2-2 水平統合と垂直統合カリキュラムにおける組織学のあり方**
○佐藤 洋一
岩手医科大学 医学教育学講座／解剖学講座
- 1WS2-3 肉眼解剖学から組織学への連続性について**
○佐々木 克典
信州大学学術研究院医学系 組織発生学教室
- 1WS2-4 「組織学」の有りよう**
○岩永 敏彦
北海道大学大学院医学研究院 組織細胞学教室
- 1WS2-5 自発的な組織学実習を目指した「協同学習」の導入とその効果**
○太田 啓介¹、平嶋 伸悟¹、力丸 由起子¹、安永 悟²、中村 桂一郎¹
¹久留米大学医学部 解剖学、²久留米大学文学部 心理学科
- 1WS2-6 パネルディスカッション**

2018年3月29日(木)

8:45～10:35

F会場 [316 (B棟3F)]

WS3 Cadaver Surgical Trainingの現状と課題

座長：松田 正司（愛媛大学）
坂倉 康則（北海道医療大学）

- 2WS3-1 ～行政の立場から～**
○堀岡 伸彦
厚生労働省 医政局 医事課
- 2WS3-2 CST実施5年を振り返って**
○鍋加 浩明、土居原 拓也、下川 哲哉、松田 正司
愛媛大学大学院医学系研究科 解剖学・発生学講座
- 2WS3-3 CST実施における現状と展望－外科の立場から**
○小林 英司
慶應義塾大学医学部 臓器再生医学寄附講座
- 2WS3-4 CST実施における現状と課題－歯科口腔外科の立場から－**
○柴田 考典¹、平塚博義²、桐田 忠昭³、渋谷 恭之⁴、丹沢 秀樹⁵、佐々木 朗⁶、小林 正治⁷、片倉 朗⁸、
宮崎 晃亘²、古郷 幹彦⁹
¹(公社)日本口腔外科学会、²札幌医大・医・口腔外科学、³奈良医大・口腔外科学、
⁴名古屋市立大・院医・口腔外科学、⁵千葉大・院医・口腔科学、⁶岡山大・院歯・口腔顎顔面外科学、
⁷新潟大・院歯・組織再建口腔外科学、⁸東京歯大・口腔病態外科学、⁹大阪大・院歯・口腔外科学第一
- 2WS3-5 献体を用いた外科手術手技研修の課題：献体団体と解剖学教室の関わり**
○松村 譲児
篤志解剖全国連合会、杏林大学医学部 解剖学教室(肉眼)

2018年3月30日(金)

8:45~10:35

F会場 [316 (B棟3F)]

WS4 形態学と生化学のインターフェイス

座長：本家 孝一 (高知大学)
平原 幸恵 (関西医科大学)

- 3WS4-1** EMARS法の膜マイクロドメイン研究への応用
○本家 孝一
高知大学医学部 生化学講座
- 3WS4-2** リガンド誘導体を用いた受容体検出法の開発
○長谷川 功紀
京都薬科大学 共同利用機器センター
- 3WS4-3** 質量分析イメージング法による低分子化合物の可視化と応用
○平原 幸恵、山田 久夫
関西医科大学・解剖学第一講座
- 3WS4-4** グルタミン酸受容体をケミカルラベルで可視化する
○清中 茂樹
京都大学大学院 工学研究科

14:20~16:10

F会場 [316 (B棟3F)]

WS5 ブタ胎仔標本を用いた解剖学の教育と研究：その意義と可能性

座長：小島 龍平 (埼玉医科大学)
関谷 伸一 (新潟県立看護大学)

- 3WS5-1** ブタ胎仔標本を用いた解剖学の教育と研究，その意義と可能性
○小島 龍平、時田 幸之輔
埼玉医科大学保健医療学部 理学療法学科
- 3WS5-2** ブタ胎仔を用いた解剖学教育事始め
○田口 明子
北里大学医療衛生学部 解剖組織学
- 3WS5-3** 食道の背側を走行し大動脈弓の最終枝として分岐する右鎖骨下動脈 - 個体変異の視点から -
○吉原 未来¹、小島 龍平²、時田 幸之輔²
¹医療法人啓仁会 所沢ロイヤル病院リハビリテーション科、²埼玉医大・保健・理学療法
- 3WS5-4** ブタ胎仔の構造から考える胸鎖乳突筋と支配神経の関係
○布施 裕子¹、時田 幸之輔²、小島 龍平²
¹医療法人敬愛会 リハビリテーション天草病院、²埼玉医科大学保健医療学部 理学療法学科
- 3WS5-5** 前肢-体幹移行領域の末梢神経の動態 - 進化の観点から -
○緑川 沙織、時田 幸之輔、小島 龍平
埼玉医科大学保健医療学部 理学療法学科
- 3WS5-6** 横隔神経欠損例 - 先天形態異常の視点から
○関谷 伸一
新潟県立看護大学 看護学部
- 3WS5-7** 総合討論